

## 白山さまごりゃくめぐり 報告

NO.1

4月6日(火)、令和3年度25A同期会の初行事(神社仏閣見学)は新潟市にある「白山神社」と境内にある10のパワースポット「ごりゃくめぐり」を実施しました。今まで春の行事は桜の花見と一緒にやっておりましたが、毎年天気恵まれず花よりだんごに重きをおいた行事となっております、今年は桜の花も満開が過ぎいくらか散った後の花見となりました、それでも薄桃色の桜を十分観賞することができました。コロナ過の今日ソーシャルデスタンス(三蜜)に気をつけての行事でありましたが13名(男性7名、女性6名)の参加がありました。



25A同期会の善男善女

白山神社は、新潟市の中心地に位置し、新潟市の東西南北の何れからでも交通の便利が良く多くの市民は1年に一度は2年参り等に訪れているのではないかと思います。その昔今から50年～60年ほど前、白山公園を語るときそこには野球場や柳・堀等があったと聞かされてきましたが今では境内にほんの少しの堀や欄干・灯籠・狛犬等いずれも石造りのものが残っている程度で半世紀を経たいま当時とは随分様子が変わっております。

白山神社の建立の年代は、延喜(911～)とも寛治(1087～)ともいわれておりますが、永禄(1558～)・天正(1573～)二度の火災によりそれ以前の記録の消失から白山神社の建立やその多くの変遷などまったくといっていいほど知られていません、今回この機会に少しでも知識を得ておきたいと思い見学記録として残しておくこととします。

## はくさんさまについて



白山神社の御祭神、菊理媛大神(くくりひめのおおかみ)「白山大神」別名を、白山比咩大神(しろやまひめのおおかみ)と申され、加賀の霊峰白山頂上に祀られている女の神さまで、この神様を勧請して新潟の地に祀ったものです。菊理媛大神は農業の神、海上の神、そして国家、郷土の守り神として広く人々より尊崇されてまいりました。

「くくりひめ」の「くく」とは、糸をくくるように「人々の願いを聞き入れてくださる」という意味であり、菊理媛大神は男女の仲を糸をくくり整えるように取り持つ「縁結び」の神様として全国的にも有名であります。

「結ぶ」御力に優れており、家族との絆を結ぶ「家内安全」「夫婦円満」、志望校との縁を結ぶ「受験合格」、良い取引との縁に恵まれ結ばれる「商売繁盛」、お金との良い関係に恵まれ結ばれる「金運上昇」「開運」など様々なご利益がございます。また、女の神さまであり「繁栄」の御力に優れ、古くより、新潟の総鎮守、氏神さまとして、「子授け」「子宝」「安産」「お宮まいり」「初宮詣」「七五三」にご利益があるとされ、毎年、多くのお子様がおまいりに訪れます。そして、ご家族の繁栄「子孫繁栄」「家内安全」、商売、仕事での繁栄「事業繁栄」「商売繁昌」の御利益は新潟市内、県内では有名であります。

新潟町の生成に深く関わり、湊町新潟の発展する中で新潟総鎮守として新潟市民はもとより多くの方々に崇敬され現在に至っております。

## 白山さま ごりやくめぐり

## 10のパワースポット

## 1、 蛇松明神

「お金」に関する願い事なら金運アップの蛇松明神へ



「お金がたまりますように」「宝くじが当たりますように」などの願い事は、「金運上昇」の神さま、蛇松明神におまいりください。「巳」は「身」に通じることから「福が身につく」という縁起の良い神社です。「巳成金(みなるかね)」の信仰から、1月の初巳の日や毎月の巳の日に訪れる方も多くいらっしゃいます。へびの姿の松をさがしてみてください。

## 2、 黄龍神社

厄除けと運氣アップの黄龍神社



厄年の方や「運氣を上げたい!」と願う方は、「八方除け」の黄龍神社へ。引越し・嫁入り・旅行など、新しい環境に入る人の安全を見守り、良い方向に導いてくださる神さまです。

## 3、 松尾神社

美や芸事にご利益がある



中津島姫命(なかつしまひめのかみ)「市杵島姫の神」(いちきしまひめのかみ)＝弁財天は財宝・美・芸能の神。美しさや芸事を磨きたい方におすすめです。また醸造の神でもあり。米どころ・酒どころ新潟の守護神としても信仰されています。

4、 道祖神 安産・子宝・夫婦円満



男神・女神が餅をつく仲睦まじい姿が刻まれた道祖神。

「縁結び」「夫婦円満」「安産」などにご利益があります。結婚や出産を控える方はぜひおまいりください。

5、 御稻御倉（みしねのみくら）



農業や商いの神、伊勢神宮の御力を新潟で

昭和28年、第59回式年遷宮で伊勢神宮に建立され、昭和49年に白山神社に戴いた御稻御倉。御稻御倉神をおまつりする社殿で、大切なお供えの稲を納めるお社です。「五穀豊穰」「農事安全」など農業に関することや、「商売繁盛」にご利益があります。

6、 白山くくりいし 開山1300年の総本宮から届いた白山くくり石



白山開山1300年を記念し、白山神社の総本宮、白山比咩神社から戴いた「白山くくり石」。

遠い霊峰白山の神さまの息吹と歴史の重みを、手でふれて感じ、御力を頂戴しましょう。

7、 福の神・大黒さま

商売繁盛の願いは福の神・大黒さま



大国主大神(おおくにぬしのおおかみ)、大黒さまは福の神として広く知られ、特に商売に関わる方々に福を授ける「商売繁昌」の神さまとして厚く信仰されています。「営業繁栄」「社運隆昌」といったご利益の他に、「家庭円満」「開運招福」といった御力も戴けます。

8、 住吉神社

新潟の海運業・漁業を見守る湊の守護神、住吉神社



享保6年(1731)大洪水の後、港勢回復と商売繁盛を願って大阪住吉大社より歓請した住吉神社。

湊町新潟の「海上守護」の神さま住吉大神と、新潟まつり(住吉祭)の際に御座船に奉載して市中を巡行するみこしをおまつりしています。

9、 「歯苦散」

(はくさん) ともいわれる白山さまは歯の神さま



「歯痛平癒」「医療安全」のご利益がある白山さま。赤ちゃんのお宮まいり・お食い初めの儀で使う歯固めの石を奉納するなど、子供の歯の健康を祈る方や老若男女が広く訪れます。

## 10、 忠犬タマ公像 子宝・安産に恵まれるという



「子宝犬」とも呼ばれる忠犬タマ公。戌の日などにお腹の部分をなでると安産がかなうという話が伝わっています。赤ちゃんを望む方、出産を控えた方はぜひおまいりください。

## ※ 関連して説明

神社について、皇室の祖先や神代の神または国家に功労のあった人を神として祀ったところ、やしろ。日本固有の宗教である神道の信仰に基ずく祭祀施設  
皇室や氏族の祖神、偉人や義士などの霊などが神として祀られる  
文科省の資料では全国に約8万5千の神社がある。

神主について、神祭りにおいて第一に主たる人、祭主  
神社に奉仕する神職の長  
神社の神事に仕える人

祝詞について、神を祭り神に申して人生を祝福する時に唱える言葉、現存する最も古いものは藤原頼長の日記や台記等に収められている

奉る、 さしあげる、たてまつる、きこしめす  
平けく長くいまして（謙虚の意を表す）

祭子、 供物・奏楽などをして神霊を慰める、一定の場所  
祀子、 鎮める 祀する 祈禱する

祈禱、 神仏にいのること、呪文を含めてすべての儀礼の要素中  
言語の形をとるもの

現役時代は、安全祈願祭、地鎮際などに必ずや現場にて神主さまからの祝詞奏上や祈禱により、一連の儀式から心身を清めていただき安全への誓いをあらたにして業務に励んだことを思い出します。

近年は人間が生まれると、お宮参りからはじまり、七・五・三、小学校入学、卒業就職、結婚など人生の折目折目ごとに家族共々それぞれ正装し神社に赴き、お清めとお祓いを行うようになってきています。

現代は地震・雨・風・雪などの自然災害や交通災害などいたるところで危険が待ち構えています、困ったときの神頼みは通用しないようです、何故なら神さまは困った者を助けてはくれないとも言われています、神さまは非常に身近になったように感じておりますが、日頃から危険などに注意を喚起しておく心構えが大切なことではないかと考えております。

以 上

25A同期会 森 俊雄